

平成29年度 畜産関係新技術発表会開催要領

趣 旨

近年における畜産を取り巻く情勢変化を的確に捉え、将来に渡って安定した畜産経営を維持し、消費者に安全で安心な畜産物の供給を推進していくためには、新しい技術開発等の情報収集に加え、効率的かつ実用的な技術革新が強く求められています。

本新技術発表会では、関係機関・関係団体と緊密な連携のもと、道内の試験研究機関等が開発した新技術および研究成果を紹介するとともに、速やかな技術の普及と定着を図ることにより、本道畜産の健全な発展と振興に努めます。

日 時 平成30年2月23日（金）9：15～16：00

場 所 北農ビル 19階「第2、第3、第4会議室」
(札幌市中央区北4条西1丁目1番地 TEL 011-209-8552)

主 催 北海道畜産技術連盟、一般社団法人 北海道酪農畜産協会

後 援 北海道農政部、日本農業新聞北海道支所

発 表 「畜産関係新技術の発表について」
北海道が「平成30年普及奨励、普及推進並びに指導参考事項」として決定する畜産関係技術を中心に、特に普及効果が大きいと認められる課題について

特別講演 講師：入江 正和 氏
(独立行政法人家畜改良センター理事長)
演題：「国際競争のための国産畜産物の品質向上」

H29年度畜産関係新技術発表会日程

課題名	所属	発表者
<i>Salmonella</i> Dublin の効率的な検査方法の検討と応用	十勝家畜保健衛生所	岡本絵梨佳
羊における代謝プロファイルテストの活用事例	家畜改良センター 十勝牧場	川端圭佑
子牛用代用乳の新多給体系について	ホクレン	青山 勇介
飼料米の肉用牛、乳用牛への給与効果	酪農学園大学	中辻 浩喜
休憩		
バケツで重さをはかって作る衛生的な牛ふん堆肥	畜産試験場	湊 啓子
サイレージ用乳酸菌の特徴と発酵品質改善効果	雪印種苗	北村 亨
敵を知り対策を立てよう！草地の難防除雑草「ハルガヤ」	畜産試験場	渡部 敢
昼休み		
特別講演：国際競争のための国産畜産物の品質向上	家畜改良センター	入江正和
休憩		
天北地域で細断サイレージ用に優先すべき草地、どう分ける？	上川農試天北支場	有田敬俊
地域にあった飼料用とうもろこしの栽植本数確認～根釧農業試験場との連携から～	釧路農業改良普及センター 釧路中西部支所	五十嵐将寿
ガレガ安定栽培のキーポイント	北海道農業研究センター	廣井清貞
極早生でたくさんとれるチモシー「北見33号」	北見農試	藤井弘毅

F A X 送 信 書

<宛先> 一般社団法人 北海道酪農畜産協会 家畜登録改良部
北海道畜産技術連盟 事務局

F A X : 0 1 1 - 2 0 9 - 8 5 6 0

平成 3 0 年 月 日

平成 29 年度畜産関係新技術発表会（開催日 2/23） 参加申込書

市町村	所 属	役職等	氏 名

平成 3 0 年 2 月 1 6 日（金） までにお申込み下さい。（F A X、E-mail 可）

申込み先 （一社）北海道酪農畜産協会 家畜登録改良部

F A X : 0 1 1 - 2 0 9 - 8 5 6 0

T E L : 0 1 1 - 2 0 9 - 8 5 5 2

担 当 : 事務局 山本・押切

E-mail : y_yamamoto@rakutiku.or.jp